

ジグソー型の授業を実践していかがでしたか。以下の点についてコメントをおきかせください。

① 授業中の子どもたちの反応はどうでしたか？

エキスパートの課題が適切な班とそうでない班とがあり、取り組み方にばらつきがみられた。

エキスパートA・Bは、子供のレベルにあった表現を探すことができた。しかし、エキスパートCは班ごとにアドバイスをしながら、話し合いを進めた。発問の工夫をしなくてはならないと感じた。生徒の感想を読んでも、話し合いを嫌う生徒は3人。この3人は、小学校のころから同級生が3人という小規模校の生徒である。苦手な理由を聞くと、「やったことがないのでどうしていいかわからない。(どうふるまってもいいものかわからない)」という。残りの生徒は同じ小学校出身で、昔から知ってはいるけれど、相手が、考えていることを知るといった体験が少ないように感じられた。

② 教材について、うまくいった点あるいは改善したい点はどこですか？

・ジグソーの課題を最初から意識させたこと。大きな課題を解くためのエキスパート課題を考えられたこと。まだ、うまく組み合わせさせてはいないし、結論が出にくい課題なので、最後の個人感想のところでも、まだ悩んでいる姿が見られた。これがよかったのか、悪かったのか。主題について、引っかかる生徒は、考え続けるだろう。

改善点は、エキスパートCの発問と配分時間。誘導尋問のようになってしまったので、もっとすっきり行く発問はないか思案中。

③ 今後ご自分の教室で「協調学習」を目指した授業を行うには、どのようなメリットとデメリットがありそうだと感じましたか？

・話し合いの発達段階をこちらが研究をする。話すこと・聞くこと分野はまだ発達途上。発達段階でクリアしなくてはならないことができていない。協調学習をしながら、話し合いの仕方・聞き方の力をつけられそう。苦勞しながら、自分の考えを伝えることが、経験となれば、相手を尊重した聞き方ができるだろう。デメリットは、時間の確保。教材で向き不向きがあるので、年間通して、1~2回できたらいいなと考えている。

④ そのほか気づいた点、次に「ジグソー型」でやってみたい単元などあればお書き下さい。

・学習の流れを提示することが、学びの助けになる。